

広報

いかに

2022年

10

No.370

特集 移住施策の取り組み

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。
詳しくは、各問い合わせ先にご確認ください。

今月の納税

- 納期限 10月31日(月)
- 納期限内に納めましょう
- 市県民税(3期)
- 国民健康保険税(4期)

今月の表紙は市民夏のにぎわいフェスタ2022の様子

移住施策の取り組み



①、②移住者交流会の様子（7月24日）
③、④東京で実施した移住相談会（6月11日）

市では平成28年度から、「移住・交流」を重点施策と位置づけ、当時、県内初となる移住に関する専門部署を設置しました。以降、移住相談は毎年増加し、6年間で延べ5385件の相談があり、206世帯422人が伊賀市に移住しました。

三重県の調べによると、令和3年度に県・市町の移住施策を利用した県外からの移住者は541人です。このうち138人が伊賀地域への移住で、県全体の約25%を占め、県内で最多となっています。

いち早く移住・交流施策に取り組み、「移住コンシェルジュ」を設置したことで、移住相談件数が増加し、移住先に伊賀市が選ばれる結果につながっています。

今後とも丁寧な移住相談などを行うとともに、移住した人が地域に溶け込み活躍できるよう継続したサポートを行います。

コロナ禍によるテレワーク（在宅勤務）の普及などにより、地方移住への関心はますます高まっています。このような状況から、今年度も移住検討者に移住先のひとつとして選ばれるように、伊賀市の魅力を身近に感じてもらえるような情報発信や移住後のミスマッチを軽減するための取り組みなどを行っていきます。

今年度の取り組み

☆移住コンシェルジュのご案内
「ふるさと伊賀巡り」

伊賀市への移住を検討中で、伊賀市を見学したい人向けに市内を案内する一日移住体験ツアーを実施しています。移住コンシェルジュが見学したい場所などを聞き取り、それぞれの希望に沿ってご案内します。



移住希望地域の小学校の校長先生と面談

☆おためし移住施設登録制度・おためし移住施設利用促進
助成制度

移住に関する体験プログラムを提供する市内宿泊施設を「伊賀市おためし移住施設」として登録できます。

登録すると、登録証を交付するとともに、市ホームページに掲載し、移住コンシェルジュが伊賀市への移住を検討しているおためし移住希望者におすすめます。

また、この「伊賀市おためし移住施設」に宿泊し、体験プログラムを体験した移住検討者に、おためし移住施設利用促進助成金を交付します。交付には要件がありますので、詳しくは市ホームページをご覧ください。



おためし移住施設登録第1号の「ゲストハウス DAIJI」

☆伊賀市移住促進PR動画制作

田舎暮らしに興味・関心を持ち始めた人をターゲットに、伊賀市を知ってもらい、伊賀市の魅力を感じ、移住先の一つとして選ばれるような動画を制作し、発信します。

6月1日より新たな移住コンシェルジュとして就任した鈴木笑子さんに聞きました。

問 なぜ移住コンシェルジュになろうと思われましたか？

私はまず、コンシェルジュという言葉に惹かれました。お客様の役に立てる仕事、喜んでいただける仕事、人と話すことが好きな私にとってはピッタリな仕事だと感じました。伊賀地域への移住者数が県内1位ということにまず驚き、また移住後起業されている人も多く、あのお店も移住された人が経営しているんだ、と驚きました。

私の住む地域でも空き家が増えてきていて、そういった家に再び灯りを蘇らせる仕事はやりがいがあると思っています。

問 どんな移住コンシェルジュになりたいですか？

4歳から数十年伊賀市に住んでいます。伊賀市の文化・歴史について知らないことも多く、今更ですが、私が暮らしてきた伊賀市の魅力を私なりに勉強しています。その魅力を移住を検討されている人たちにお伝



移住コンシェルジュの鈴木笑子さん（左）と峠美晴さん（右）

先輩コンシェルジュとしてがんばります

皆さん、よろしく
お願いします

えし、伊賀市を好きになってもう、移住を前向きに考えていただくお手伝いができる、そんな移住コンシェルジュになることが目標です。

皆さんに、伊賀市に住んで良かった、移住コンシェルジュのサポートが心強かった、と言っていたただけの移住コンシェルジュになれるよう精進していきます。

【問い合わせ】

地域創生課
☎22・96800
FAX 22・9672
✉chisou@city.iga.lg.jp



令和4年度(第76回)

芭蕉祭



芭蕉祭 式典

【とき】 10月12日(水)

◆墓前式典

午前8時30分
愛染院 故郷塚

◆献花・献菓

○午前9時10分
忍野市(上野市) 駅前
芭蕉翁銅像
○午前9時20分
旧上野市庁舎前
芭蕉翁文学碑「自然」

◆芭蕉祭式典

午前9時25分～11時
上野公園俳聖殿前

※芭蕉祭式典は、各部門の特選者、選者、関係者のみで行います。

俳聖・松尾芭蕉の業績を称え遺徳を偲ぶ芭蕉祭は、毎年芭蕉さんの命日の10月12日を中心に行い、文化薫る歴史のまち伊賀の風物詩となっております。今年も、新型コロナウイルスの感染対策を徹底し、式典や全国俳句大会、各種団体の協賛行事などを開催します。
※感染状況などにより内容の変更や中止する場合は、市と(公財)芭蕉翁顕彰会のホームページでお知らせします。

芭蕉祭記念講演会 —歌枕俳枕講座—

※事前申込制

【とき】

10月11日(火) 午後1時30分～

【会場】 ハイトピア伊賀

5階多目的大研修室

【定員】 先着80人

【内容】

○演題：芭蕉二百回忌における
子規の旅

○講師：神奈川大学名誉教授
復本 一郎さん

【申込受付開始日】

10月5日(水) 午前9時

【申込先】

生涯学習課 ☎22・9679

関連行事

◆全国俳句大会

※事前申込制

当季雑詠 1人3句以内
(未発表句に限る。)

【とき】 10月12日(水)

午後1時30分～4時

投句締切

俳聖殿前式典会場：午前11時

ハイトピア伊賀5階：午後0時45分

【ところ】

ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室

【定員】

先着80人

【申込期間】

10月5日(水) 午前9時～

8日(土) 午後5時

【申込方法】

電話

【申込先】

○文化振興課 ☎22・9621

○(公財)芭蕉翁顕彰会

☎21・4081

※土曜日は文化振興課のみ

◆芭蕉祭ポスター原画展

【とき・会場】

○9月28日(水)～10月12日(水)

午前9時～午後5時

ハイトピア伊賀 5階ギャラリー

○10月14日(金)～24日(月)

本庁舎 1階市民スペース

◆芭蕉祭短冊展 (児童・生徒の部特選句)

【とき・会場】

○10月14日(金)～24日(月)

午前9時～午後5時

ハイトピア伊賀 5階ギャラリー

○10月27日(水)～11月4日(金)

本庁舎 1階市民スペース

◆第18回絵手紙展

【拝啓 芭蕉さん】

【とき】 10月12日(水)～31日(月)

【ところ】 銀座の館 ギャラリー

協賛行事

◆切手展

【とき】

○10月11日(火) 午前10時～午後4時

○10月12日(水) 午前9時～午後4時

【会場】

ハイトピア伊賀 5階ギャラリー

◆俳画展

【とき】

10月12日(水) 午前10時～午後4時

【会場】

ハイトピア伊賀 5階ギャラリー

◆くみひも販売

【とき】

10月12日(水) 午前10時～午後3時

【ところ】 上野公園レストハウス前

◆芭蕉さんのふるさと絵手紙展

【とき】

10月1日(土)～11日(水)

【ところ】 銀座の館 ギャラリー



芭蕉翁記念館特別展 「芭蕉を慕う人びと」

【とき】 12月25日(日)まで

午前8時30分～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

【ところ】 芭蕉翁記念館

◆ギャラリートーク

【とき】 10月9日(日)、11月6日(日)、12月3日(土)

いずれも午後1時30分～2時

※芭蕉翁記念館展示室で開催します。(入館料が必要です。)



9月30日(金)～10月17日(月)、芭蕉筆「月見の献立」(市所蔵)を特別展示します。

【問い合わせ】文化振興課

☎22・9621

FAX 22・9619

☐bunka@city.iga.lg.jp



10月3日(月)
スタート

デジタル行政サービス 「ポチっと・サラっと」はじめます

ポチつ
と申請

行政手続オンライン申請サービス

スマートフォンを使いネットを通じていつでもどこでも行政手続きができます。

【オンライン申請では】

- 来庁不要で、仕事や家事のすき間時間にスマートフォンを使い手続きをすることができます。
- 支払いの伴うさまざまな証明書の交付もクレジットカードで決済できます。

スマートフォンで
申請内容の入力

マイナンバーカードの
読み取り

クレジットカードで決済
(手数料、郵送料の支払い)

郵便で証明書の受取
(原則翌営業日には発送)



画面のイメージ



オンライン申請

第1弾

10月3日以降オンラインで行える申請一覧

住民票・戸籍関係の 証明書発行申請	税関係の証明書発行申請
住民票の写し	所得証明書
戸籍謄抄本・戸籍附票の写し	課税証明書
印鑑登録証明書	完納証明書
身分証明書・独身証明書	納税証明書

※手数料は種類によって異なります。

※他の申請や届出などもオンラインにより手続きができるよう順次進めます。(整備状況は市ホームページでお知らせします。)

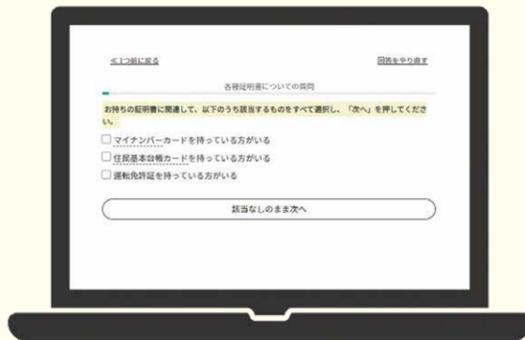
サラつ
と解決

手続ガイドサービス

ネット上で簡単な質問に答えることで必要な行政手続きなどが分かります。

【手続ガイドでは】

- ライフイベント(転入、転居、転出、結婚、妊娠・出生、離婚、氏名変更、死亡など)ごとに、いくつかの質問に答えることで、必要な手続きが分かります。
- どんな手続きがあるの?何をを用意すればいいの?どの課に行けばいいの?という疑問を短時間で解決できます。



画面のイメージ

手続きガイド



嬉しいいきいきデジタル社会のまちづくり

インターネットの普及やデジタル技術の進化により、私たち個人が必要とする情報やサービスにいつでもどこからでもアクセスできる環境が広がっています。また、コロナ禍で人と人との接触機会を減らすという視点も加わりデジタル化はさらに加速します。市では、窓口で行う手続きや行政サービスを順次デジタルで提供できるようにし、より市民の皆さんの利便性が向上するよう努めていきます。



【問い合わせ】 デジタル自治推進局
☎ 22-9622 FAX 22-9672
✉ dx@city.iga.lg.jp

新型コロナウイルス感染症対策情報

新型コロナウイルスに関する お知らせ

オミクロン株対応ワクチン追加接種

新型コロナウイルスのオミクロン株に対応した新たなワクチンの追加接種を実施します。

【接種対象者】 初回(1、2回目)接種を完了した12歳以上のすべての人

【接種時期】 市内医療機関の接種体制が整い次第、接種を開始します。

【接種券】

- 4回目接種を完了した人には、5カ月経過後に5回目の接種券を発送
- 60歳以上・基礎疾患などで申請済みの人には、前回接種日から5カ月経過後に発送
- 新たに4回目接種の対象者となる人には、10月初旬から順次発送予定
- すでに3、4回目の接種券を持っている人はその接種券が使用できます。紛失した人は申請により再発行します。

※9月6日時点で国が公表している情報です。

接種開始時期・接種券の発送日など、最新の詳しい情報は市ホームページでお知らせします。



ワクチン接種実施期間延長

新型コロナウイルス感染症に係る特例臨時接種の実施期間は、令和4年9月30日までとなっていましたが、オミクロン株対応ワクチン追加接種の実施により接種期間が令和5年3月31日まで延長される方向です。市内の接種可能な医療機関で引き続き接種できます。※9月6日時点の情報です。

【ワクチン接種に関する問い合わせ】

- 伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンター(月～土曜日、午前8時30分～午後5時)
☎ 0120-849-064
- 外国語での問い合わせ(月・水・土曜日、午前8時30分～午後5時)
 - ・ポルトガル語 ☎ 0120-257-863
 - ・スペイン語 ☎ 0120-257-864
- 三重県新型コロナワクチン副反応相談窓口(24時間対応、土・日曜日、祝日含む。)
☎ 059-224-3326

【問い合わせ】

ワクチン接種推進課 ☎ 41-1550 FAX 22-9694

マスクを着けられない人の「意思表示バッジ」などを配布しています

新型コロナウイルスの感染拡大の防止策として「マスク着用」の習慣が浸透しました。しかし、呼吸器や皮膚などの病気、発達障がい、知的障がいなど、さまざまな原因でマスクの着用が難しい人がいます。

障がいや病気などの理由で、マスクの着用が難しいことの意味表示と、マスク着用が難しい人への理解を促すことを目的に、「意思表示バッジ」などを配布しています。



【対象者】

障がいや病気などでマスクを着けられない人

【配布物】

意思表示バッジ・カード(使用説明書有り)
※申請不要

【配布場所・問い合わせ】

- 障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp
- 子育て支援室(ハイトピア伊賀4階)
- 各支所(上野支所除く。)



新型コロナウイルスワクチンの接種は、市民の皆さんに受けていただくようご案内していますが、強制するものではありません。「感染症予防の効果」と「副反応のリスク」の双方を理解した上で、接種を受けるかどうかの判断をしてください。

また、職場や周りの人などへの接種の強制や、接種を受けていない人への偏見や差別につながる行為、人権侵害、誹謗中傷などは絶対に行わないでください。

コロナ差別に関する人権相談窓口



一人で悩まないで大丈夫
一緒に考えましょう。



【問い合わせ】

- 津地方法務局人権相談 ☎ 0570-003-110
- 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

保育所（園）・認定こども園

来春4月からの入園児を募集します

【問い合わせ】 保育幼稚園課 ☎ 22-9655 FAX 22-9646 ✉ hoyou@city.iga.lg.jp



【対象児童】

市内在住で、保護者の就労などのために保育の利用を必要とする0歳児から5歳児までの児童
※0歳児の入所可能時期

保育所（園）：生後57日目の翌月から
認定こども園（保育所部分）：生後6カ月目から

【申込書配布開始日】 10月6日（休）

【申込書配布場所】 下の表にある保育所（園）・認定こども園、保育幼稚園課、各支所

【申込期間】

10月11日（火）～31日（月）
午前8時30分～午後5時（土・日曜日、祝日を除く。）
※令和5年4月から令和6年3月までの間に入所を希望する人（現在妊娠中で出産予定の児童の入所を希望する場合も含む）は、必ずこの期間中に申し込んでください。

【申込先】

第1希望の保育所（園）・認定こども園

◆保育所（園）

○印の保育所（園）では、平日午後7時まで延長保育を行っています。

公立保育所（園）	所在地	予定定員	☎	延長	私立保育園	所在地	予定定員	☎	延長
猪田保育所	猪田	60人	21-4720	○	曙保育園	上野徳居町	190人	21-2222	○
神戸保育所	上神戸	40人	38-1303	○	睦保育園	上野桑町	90人	21-2244	○
しろなみ保育所	久米町	90人	21-1866	○	三田保育園	三田	50人	21-1965	
新居保育所	西高倉	100人	21-2952	○	中瀬城東保育園	西明寺	130人	21-1937	○
柘植保育園	柘植町	80人	45-2125	○	友生保育園	上友生	60人	21-4804	
西柘植保育園	新堂	90人	45-3178	○	花之木保育園	大内	50人	23-1048	
壬生野保育園	川東	70人	45-3179	○	長田保育園	長田	30人	21-3855	
希望ヶ丘保育園	希望ヶ丘西	90人	45-7111	○	みどり保育園	上野車坂町	200人	23-0204	○
島ヶ原保育所	島ヶ原	60人	59-3058	○	ひかり保育園	小田町	100人	23-0139	○
あやま保育所	馬場	140人	43-0120	○	みどり第二保育園	緑ヶ丘本町	105人	23-5071	○
ともだ保育所	中友田	40人	43-1077	○	府中保育園	東条	140人	23-8393	○
たまたき保育所	玉滝	40人	42-1602	○	ゆめが丘保育園	ゆめが丘	190人	22-9955	○
大山田保育園	平田	160人	47-0002	○	いなこ保育園	市部*	50人	36-9003	○
さくら保育園	阿保	190人	52-0136	○					

*いなこ保育園は、改修工事に伴い令和5年1月までの間、仮園舎（旧依那古第2保育所 上郡56-1）で保育を行いますので、申込受付は仮園舎で行います。

◆認定こども園

私立認定こども園	所在地	予定定員	☎
認定こども園 青山よさみ幼稚園	柏尾	51人	52-0433

※詳しくは保育所（園）・認定こども園へお問い合わせください。

※申込状況などにより、希望する保育所（園）・認定こども園に入所できないことがあります。

新型コロナウイルスワクチンと同時接種もできます

インフルエンザ予防接種（乳幼児・高齢者）

【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666



乳幼児や高齢者、慢性の持病がある人は、感染すると重症化しやすいので、流行する前に予防接種を受けましょう。インフルエンザワクチンに限り、新型コロナウイルスワクチンと接種間隔をあける必要はありません。

	乳幼児インフルエンザワクチン	高齢者インフルエンザワクチン
対象期間	令和4年10月15日（土）～令和5年1月31日（火） ※接種開始日が変更になる場合があります。詳しくは市ホームページをご確認ください。	
対象者	接種日当日に市内に住民登録がある平成28年4月2日以降に生まれた人	接種日当日に市内に住民登録がある①または②に当てはまる人 ①65歳以上の人 ②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能不全またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいや身体障害者手帳1級相当の人
持ち物	健康保険証・母子健康手帳	健康保険証
接種方法	市内の医療機関 予防接種を希望する医療機関に直接予約してください。 【助成額】 1回1,500円（2回まで） ※医療機関窓口で費用から助成額を差し引きます。（申請不要）	予防接種を希望する医療機関に直接予約してください。 【自己負担額】 2,000円 ※自己負担額は市の助成金（2,356円）を差し引いた金額です。医療機関窓口で自己負担額をお支払いください。（申請不要） ※対象期間中に1回のみ。
	市外の医療機関 市外で予防接種を受けた場合、申請により接種費用と下記の金額のいずれか低いほうの額を振り込みます。 【助成額】 1回1,500円（2回まで） 【申請に必要なもの】 ○予防接種を受けたことがわかる領収書 ○通帳（振込先が分かるもの） 【申請書提出期限】 令和5年2月28日（火）	接種する日の一週間前までに健康推進課にご連絡ください。 【自己負担額】 2,000円 ○市外の医療機関で接種する場合は、予診票をお渡しします。 ○県外で接種を希望する場合は、医療機関宛ての依頼書を発行します。申請により、接種費用から自己負担額を除いた額と上限額（2,356円）のいずれか低いほうの額を振り込みます。

◆市内実施医療機関（50音順）

医療機関名	乳幼児	高齢者	医療機関名	乳幼児	高齢者	医療機関名	乳幼児	高齢者
あきやま腎泌尿器科		○	河合診療所	○	○	谷本整形	○	○
アクアクリニック伊賀	○	○	川原田内科		○	中産婦人科緑ヶ丘クリニック	○	○
浅野整形外科内科	○	○	紀平医院		○	梨ノ木診療所	○	○
あずまクリニック		○	黒田クリニック	○	○	西田整形外科医院		○
あずま診療所		○	佐々木内科		○	はくほうクリニック		○
阿波診療所	○	○	佐那具医院		○	ひらい小児科クリニック	○	○
伊藤医院		○	嶋地医院		○	広瀬医院		○
いまむら整形外科		○	しみずハートクリニック		○	まちしクリニック	○	○
上野総合市民病院	○	○	しもむら整形外科		○	松本胃腸内科		○
馬岡医院		○	城医院		○	宮本医院		○
おおすみ整形外科		○	滝井医院	○	○	森川病院	○	○
大西医院		○	竹沢医院		○	森田クリニック		○
おおのクリニック		○	竹沢内科歯科医院		○	ゆめが丘クリニック	○	○
岡波総合病院	○	○	竹代クリニック		○	ゆめこどもクリニック伊賀	○	
亀田クリニック		○	たにぐち皮膚科		○	吉村クリニック		○

皆さんの力作をお待ちしています 市展いがに出品しませんか

市民の皆さんに造形芸術の創作意欲を高めていただくとともに、市民文化の向上のため、第18回伊賀市民美術展覧会（市展「いが」）を開催します。

【と き】
令和5年3月17日（金）～21日（火）
午前10時～午後6時
※最終日は午後4時まで。
※入場無料
【と こ ろ】 伊賀市文化会館



◆作品搬入

【と き】 令和5年3月2日（木）
正午～午後7時

【と こ ろ】 伊賀市文化会館

◆公開審査会

【と き】 令和5年3月4日（土）
午後1時～（全部門）

【と こ ろ】 伊賀市文化会館

◆表彰式

【と き】 令和5年3月21日（火）
午後1時30分～

【と こ ろ】 伊賀市文化会館 さまざまホール

◆作品講評会

審査員による作品講評会を開催します。（参加自由）

【と き】 令和5年3月21日（火）
午後4時～

【と こ ろ】 伊賀市文化会館

※会期中は審査員による作品講評を映像で会場内に放映します。

【出品料】

1部門1000円（高校生無料）

※出品料は高校生の作品出展を支援する備品購入や未来の出展につなげる若年層向けのワークショップ開催などに活用します。
※作品搬入時にお支払いください。

※選外の場合でも返金はいたしません。

【部 門】
○ 絵画 ○ 彫塑工芸
○ 写真 ○ 書

【展示作品】

○ 公募作品のうち、審査の結果、入賞または入選した作品
○ 無鑑査の作品
○ 審査員・運営委員の作品

【出品者資格】

平成19年4月1日以前に出生し、市内在住・在勤・在学・出身の points.

【出品規定】

○ 出品点数は、1部門につき1人1点です。
○ 自己の製作した未発表の作品に限ります。

○ 他の公募展に入賞・入選した作品および新聞・雑誌などに掲載された作品などは発表作品とみなしません。ただしグループ展・個展の出展作品は未発表とみなします。

○ 著作権や肖像権などに配慮し、出品者の責任において出品してください。

【申込先・問い合わせ】

文化振興課
22・9621 FAX 22・9619
bunka@city.iga.lg.jp

○ 規定以外の作品は受け付けることができません。

※展示方法については主催者に一任していただきます。

【申込方法】

募集要項で作品の大きさ・額装などの規定を確認のうえ、出品してください。

◆募集要項・出品申込書配布場所

○ 文化振興課（芭蕉翁記念館内）
○ 本庁舎 1階総合受付
○ 各支所
○ 各地区市民センター
○ 上野図書館

○ 伊賀市文化会館

○ あやま文化センター

※市ホームページからもダウンロードできます。



パブリックコメント（ご意見）募集

◆伊賀市環境基本計画

SDGsに基づく持続可能な発展をめざす社会の構築や、パリ協定に基づく地球温暖化対策など、環境問題は国際的な大きな課題です。このような動向をふまえ、国や県では環境基本計画が改定され、市でも環境に係る施策を実施するために必要な計画を策定します。策定にあたり、市民の皆さんのご意見を募集します。



◆伊賀市の適正な土地利用に関する条例見直し（中間案）

伊賀市の適正な土地利用に関する条例（土地利用基本計画）と伊賀市立地適正化計画の一部見直しを進めています。これらの中間案に対するご意見を募集します。



【閲覧場所】
○ 都市計画課開発指導室
○ 各支所
○ 各地区市民センター
○ 市ホームページ

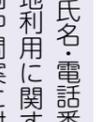
【募集期間】 10月3日（月）～11月2日（水） ※必着

【提出先・問い合わせ】

開発指導室

◆伊賀上野NINJAフェスタ

忍者集団による忍者イベントを開催します。忍者体験ブースや楽しいステージイベントなどが盛り沢山。伊賀忍者が主役のアニメ「忍の一時」とのコラボ事業も実施します。第1回伊賀流手裏剣打ちジュニア選手権に参加して、点数を競い、上位入賞をめざしませんか。



【提出先・問い合わせ】

生活環境課



◆伊賀上野灯りの城下町
上野中心市街地の店先などに行灯などを設置し、灯りをともして、まちなかをライトアップします。また、城下町バルも開催予定です。夜のまちなか散策をお楽しみください。
【と き】
10月8日（土）、9日（日）
午後6時～8時
【と こ ろ】
上野天神宮、中心市街地各所

◆伊賀上野NINJAフェスタ
忍者集団による忍者イベントを開催します。忍者体験ブースや楽しいステージイベントなどが盛り沢山。伊賀忍者が主役のアニメ「忍の一時」とのコラボ事業も実施します。第1回伊賀流手裏剣打ちジュニア選手権に参加して、点数を競い、上位入賞をめざしませんか。
【と き】
10月9日（日）、10日（月）祝
午前10時～午後4時
【と こ ろ】 ハイトピア伊賀、駅前多目的広場、ふたば公園など

【問い合わせ】 ○ 灯りの城下町実行委員会事務局（上野商工会議所） ☎ 21-0527
○ 観光戦略課 ☎ 22-9670 FAX 22-9695 ✉ kankou@city.iga.lg.jp

【提出先・問い合わせ】 ○ 生活環境課 ☎ 22-9624 FAX 22-9641 ✉ kankyuu@city.iga.lg.jp
○ 開発指導室 ☎ 22-9733 FAX 22-9734 ✉ kaihatsu@city.iga.lg.jp

障がいのある人の社会参加のために

市では、障がいのあるなしに関わらず、お互いの人権を尊重し合いながら、主体的に生きる力を身につけ、安心して暮らせるまちづくりをめざすとともに、障がいのある人が市民の一員として地域生活や一般就労などの社会参加ができるよう取り組みを進めています。

障がいのある人が就労する時には、その人にあつた仕事の内容を確認し、仕事をするための訓練を事前に行いますが、基本的な生活能力や対人関係能力が身につけていないまま就労する場合もあり、すぐに離職してしまうことがあります。



座学プログラム（全16科目）の一例

	目的
働	一般就労に向けて、ソーシャルスキル（社会技能）の習得
保 健	生活基盤である健康管理スキル（技能）の習得
家 庭	家庭生活に必要な知識、技能を習得
音 楽	音楽にふれあう楽しさを体験し、趣味を広げる。

障がいのある人が、一般就労に向けて働く力をつけるために、座学を中心に多くの経験ができる訓練の場となるように、「ふっこりあホイスコーレ」（四十九町）が、6月に開所しました。
障がいのある人が適性や能力を生かして活躍する社会の実現に向けて、障がいのある人の一般就労などの社会参加についてご理解をお願いします。

【問い合わせ】 〇障がい福祉課 ☎ 22-9657 FAX 22-9662 〇shougai@city.iga.lg.jp
〇ふっこりあホイスコーレ ☎ 41-0311 FAX 41-0312



障害基礎年金をご存じですか

国民年金加入中または20歳になる前の病气やけがなどで、法令に定められている障害等級の1級または2級の障がいの状態になった場合に、請求をすることで障害基礎年金を受け取ることができます。
※身体障害者手帳の等級とは異なります。

◆4月分からの年金額（定額）

〇97万2250円（1級）
〇77万7800円（2級）

障害基礎年金の受給権者が受給権を得たときや、得た後にその人によって生計を維持されている子ども*がいる場合、子ども*の人数によって加算があります。

*：18歳になる年度の末日までの子または障害等級1級・2級の障がいの状態にある20歳未満の子

◆対象者

次のいずれかに当てはまる人
〇国内に住所があり、初診日（病气やけがで初めて医師の診療を受けた日）に国民年金の被保険者の人、または国民年金の被保険者であった65歳未満の人（老齢基礎年金を繰り上げて受給している人は除く）

で、初診日の属する月の前々月までの全被保険者期間に3分の2以上の保険料を納めた期間（保険料免除期間、若年者納付猶予期間、学生納付特例期間を含む。）があるか、初診日の属する月の前々月までの直近1年間に保険料未納期間がない人。

〇20歳になる前に初診日があり、障害認定日*に法令で定められている障害等級表の1級または2級の障がいの状態になった人、または障害認定日に該当しなかった人が、65歳になる前日までに該当するようになった人。
※20歳になる前の傷病で障害年金を請求する場合、納付要件は問われませんが、本人の所得制限があります。

*：障がいの状態を定める日のこと。原則、病气やけがにより初めて医師の診療を受けた日から1年6カ月を経過した日、または1年6カ月以内に症状が固定した日をいいます。

【問い合わせ】 〇保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151 〇hoken@city.iga.lg.jp
〇津年金事務所 ☎ 059-228-9112



ひとり親家庭を支援します

◆高等職業訓練促進給付金事業
生活を安定させるための資格を取得するため、養成機関で原則1年以上（令和3年4月1日から令和5年3月31日まで）に修業を開始する場合には、6カ月以上）の教育課程を修業し、資格取得が見込まれる人に支給します。

【対象資格】 〇看護師（准看護師）
〇保育士 〇介護福祉士
〇作業療法士 〇理学療法士
〇歯科衛生士 〇美容師
〇社会福祉士 〇製菓衛生師
〇調理師
〇シスコシステムズ認定資格
〇LP1認定資格
【支給期間】 修業する期間の全期間 ※上限は4年間
【支給額】
〇市民税非課税世帯の場合
10万円／月（最終年度のみ14万円／月）
〇市民税課税世帯の場合
7万5000円／月（最終年度のみ11万5000円／月）

◆自立支援教育訓練給付金支給事業
厚生労働大臣の指定する教育訓練講座を受講し、修了した場合に支給します。

【対象講座】 雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座
【支給額】
対象講座の受講料の60%
※上限20万円
※支給額が1万2000円を超えない場合は対象外。

◆母子・父子・寡婦福祉資金貸付事業
母子・父子・寡婦家庭の経済的自立を促し、子どもの福祉を充実させるため、低利または無利子で各種資金（就業資金、修学資金など）の貸付が受けられます。

◆ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業
ひとり親家庭の親およびその子どもが、高等学校を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められる高等学校卒業程度認定試験の合格をめざす場合に支給します。

【支給額】
対象講座の受講料の20%
※上限は10万円
※支給額が4000円を超えない場合は対象外
※すべて、事前相談が必要です。

【問い合わせ】 こども未来課 ☎ 22-9609 FAX 22-9646 〇kodomo@city.iga.lg.jp



知っていますか「やさしい日本語」

皆さんは「やさしい日本語」という言葉を聞いたことがありますか。

◆「やさしい日本語」とは、難しい言葉を簡単な言葉に言い換えたり一文を短くしたりするなどして、外国人にもわかりやすくなった日本語のことです。また、「やさしい日本語」は外国人だけではなく、子どもや高齢者、障がいのある人など、多様な立場の人へも配慮した日本語です。

◆「やさしい日本語」ができたきっかけ
1995（平成7）年の阪神・淡路大震災では、日本で暮らす多くの外国人も被害を受けました。日本語が十分に理解できず、必要な情報を受け取ることができなかつた人もいました。そこで、外国人にも迅速かつ正確に災害情報を伝えるために考え出されたのが「やさしい日本語」です。

◆「やさしい日本語」のポイント
〇一文を短く、区切って話す。
〇ゆっくり、はっきり話す。
〇難しい言葉は、簡単な言葉に言い換える。
〇曖昧な表現は使用せず、はっきり伝える。

〇文末は「です」「ます」で統一する。尊敬語・謙譲語は使わない。
〇カタカナ語（外来語）や方言はできるだけ使わない。

◆やさしい日本語への言い換え例
・氏名 ↓ なまえ
・記入 ↓ 書く
・朝食 ↓ 朝ごはん
・読書 ↓ 本を読む
・ご連絡ください ↓ しないでください
・結構です ↓ よいです／いりません
・申し上げます ↓ 言います
・お越しく下さい ↓ 来てください

市内には現在、44カ国、約5600人の外国人住民が暮らしています。「やさしい日本語」は「易しい日本語」であると同時に「優しい日本語」です。国籍に関係なく互いに相手を思いやり「やさしい日本語」で話してみませんか。

【問い合わせ】 多文化共生課 ☎ 22-9702 FAX 22-9641 〇tabunka@city.iga.lg.jp



こどもアナウンサー大活躍

行政情報番組「ウィークリー伊賀市」では、夏休み特別企画として、こどもアナウンサーが市民スタッフと一緒に情報をお伝えしました。

今回こどもアナウンサーに応募してくれたのは、阿山小学校5年の澤田 帆望さんと、大山田小学校6年の西 正道さんです。

番組の中で今夢中になっていることを聞くと、澤田さんはそろばんの段を取得しようとして毎日練習を頑張っていること、西さんは歴史の授業を楽しみにしていて、お気に入りの本を読みこんでいることを、カメラの前でいきいきと話してくれました。

こどもアナウンサー体験をした2人の感想を紹介します。



初めてのことで緊張したけど、練習をたくさんしたので、ちゃんとできて楽しかったです。



ちゃんと話せるかどうか不安でしたが、意外と話せたので良かったです。楽しかったので、あっという間に終わりました。



【問い合わせ】 秘書広報課 ☎ 22-9636 FAX 24-7900 ✉ hisho@city.iga.lg.jp

【募集する封筒の種類と広告掲載料】

名称	送付先	発送時期	発送数(予定)	掲載料
市民税・県民税納税通知書用封筒	市民税・県民税の納税者のうち、普通徴収による納税者	令和5年6月中旬	約20,000通	20,000円
軽自動車税納税通知書用封筒	軽自動車税の納税者	令和5年5月上旬	約35,000通	30,000円
固定資産税納税通知書用封筒	固定資産税の納税者	令和5年4月上旬	約50,000通	50,000円

※発送時期以降、約1年の間に随時発送することがあります。

※発送予定数を越えた場合、広告掲載のない納税通知書用封筒を送付することがあります。

【対象者】 民間事業者・公共的団体
 【掲載箇所】 封筒の裏面
 【募集枠】 各封筒につき1枠

納税通知書用封筒に広告掲載しませんか

【広告の規格】 大きさは縦70mm×横80mm、色は黒1色、広告主の名称と連絡先を明記したものの。なお、原稿はeps形式で作成してください。

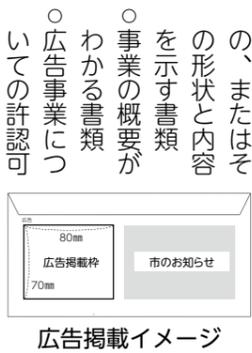
【申込方法】 申込書に必要事項を記入のうえ、次の資料を添付し、下記まで郵送または持参
 ○ 広告の原稿を紙に印刷したもの、またはその形状と内容を示す書類
 ○ 事業の概要がわかる書類
 ○ 広告事業についての許認可証の写し

※ 申込書は課税課に設置のほか、市ホームページからもダウンロードできます。

【申込期間】 11月1日(火)～15日(火)

【掲載の決定方法】 広告の内容を審査したのち、市内に本店、支店、営業所などがある事業者を優先し、抽選により決定します。※ 詳しくは、「伊賀市納税通知書用封筒広告掲載募集要項」をご覧ください。

※ 事業者の業種などによって、広告を掲載できない場合があります。



【申込先・問い合わせ】 課税課 ☎ 22-9614 FAX 22-9618 ✉ kazei@city.iga.lg.jp



広報いがで抱負を発表しませんか

「広報いが」では、毎年1月号で、その年の干支生まれの皆さんの今年の抱負を紹介しています。そこで、来年、2023(令和5)年に誕生日を迎える卵(うさぎ)年生まれの人で、広報いがで抱負を発表していただける人を募集します。パートナー、親子、3世代、サークル仲間など、卵(うさぎ)年同士と一緒に載せることもできます。ぜひ節目の年に広報いがで抱負を発表しませんか。



「寅年 生まれの皆さんに 今年の抱負を伺いました」

※住所・氏名・生まれ年と、今年の抱負を掲載しています。

- 中学生になっても、クラブ活動でバスケットボールをがんばりたい
 西村 紗中 さん (平成22年生まれ)
- 初めての子育てをがんばりたい
 西明寺 ジェンティキム アンさん (平成10年生まれ)
- 6年生になるので、大田デビルズを引っ張っていききたい
 山本 高雄 さん (昭和25年生まれ)
- 周囲の人に感謝して、感謝の気持ちを伝えたい
 阿保 山口 勇秀 さん (昭和49年生まれ)
- 趣味の歌づくりを楽しみたい
 山本 高雄 さん (昭和25年生まれ)
- 人とのつながりを大切に、毎日楽しく過ごしたい
 小田原 真紀 さん (昭和61年生まれ)
- コロナ禍を乗り越えてみんなで幸せに暮らしたい
 希望ヶ丘 デザイン・イラスト・アート二おさん (昭和37年生まれ)
- 元気に花や野菜づくりを楽しみたい
 玉瀬 北川 利子 さん (大正15年生まれ)
- 大好きな猫を飼って、友だちにプレゼントしたい
 富永 幸子 さん (昭和13年生まれ)

ご協力いただき、ありがとうございました。皆さんにとって、実り多き1年となりますように...

【対象者】
 ○ 2011(平成23)年生まれ
 ○ 1999(平成11)年生まれ
 ○ 1987(昭和62)年生まれ
 ○ 1975(昭和50)年生まれ
 ○ 1963(昭和38)年生まれ
 ○ 1951(昭和26)年生まれ
 ○ 1939(昭和14)年生まれ
 ○ 1927(昭和2)年生まれ

【応募方法】 住所、氏名、生年月日、電話番号を下記まで。後日、取材させていただきます。なお、応募多数の場合は、年齢、住所などを考慮して選考することがあります。

【応募期限】 10月28日(金)必着

【応募先・問い合わせ】 秘書広報課 ☎ 22-9636 FAX 24-9700 ✉ hisho@city.iga.lg.jp



リチウムイオン電池入り小型家電の出し方

家電製品に利用されているリチウムイオン電池が、さくらリサイクルセンターや伊賀南部クリーンセンターで発火するトラブルが起こっています。

デジタルカメラ、携帯電話、モバイルバッテリー、ゲーム機、電子タバコ、電気シェーバー、モバイル扇風機、充電式ハンディ型掃除機、自走式掃除機などの充電式小型家電が原因です。

お住まいの地区ごとに適切にごみを出していただきますようご協力をお願いします。

◆伊賀北部地区 (上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所管内)
 ○ リチウムイオン電池は、製品から取り外さず、地区市民センターなどにある拠点収集の小型家電ボックスへ本体ごと投入してください。

○ 投入口から入らない充電式の家電製品は、戸別収集を利用するか、直接さくらリサイクルセンターへお持ち込みください。

○ リチウムイオン電池を取り外した場合は、他と接触しないようにビニールテープなどでおおって絶縁してください。

○ 製品からリチウムイオン電池が取り外せない場合は、本体ごと小型家電として出してください。

【問い合わせ】 伊賀南部クリーンセンター ☎ 53-1120

◆伊賀南部地区(青山支所管内)
 ○ リチウムイオン電池は、製品から取り外し、資源収集日に回収かご(電池類)に入れてください。

○ 資源収集日以外には青山支所にある回収容器(乾電池)に入れてください。

○ 液漏れしているものは、透明または半透明のビニール袋に入れてから回収かご(電池類)に入れてください。

【問い合わせ】 さくらリサイクルセンター ☎ 20-9272

◆伊賀南部地区(青山支所管内)
 ○ リチウムイオン電池は、製品から取り外し、資源収集日に回収かご(電池類)に入れてください。

○ 資源収集日以外には青山支所にある回収容器(乾電池)に入れてください。

○ 液漏れしているものは、透明または半透明のビニール袋に入れてから回収かご(電池類)に入れてください。

【問い合わせ】 伊賀南部クリーンセンター ☎ 53-1120

【問い合わせ】 廃棄物対策課 ☎ 20-1050 FAX 20-2575 ✉ haikibutsu@city.iga.lg.jp



伊賀市の人事行政の 運営状況をお知らせします



人事行政の運営における公平性・透明性を高めるため、「伊賀市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、市職員の任免や給与などの状況をお知らせします。
詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 人事課
☎ 22-9605 FAX 22-9742
✉ jinji@city.iga.lg.jp



◎職員数の状況

◎部門別の職員数（各年4月1日現在 単位：人）

区分		職員数 (R3)	職員数 (R4)	増減
一般行政部門	議会	7	7	0
	総務企画	186	183	-3
	税務	34	35	1
	労働	0	0	0
	農林水産	29	29	0
	商工	12	13	1
	土木	67	67	0
	民生	241	247	6
	衛生	58	57	-1
	小計	634	638	4
特別行政部門	教育	111	95	-16
	消防	170	170	0
	小計	281	265	-16
公営企業等 会計部門	病院	264	267	3
	水道	31	30	-1
	下水道	13	14	1
	その他	33	33	0
	小計	341	344	3
合計		1,256	1,247	-9

※非常勤職員などを除く。

◎再任用職員の状況 (令和4年4月1日現在 単位：人)

フルタイム勤務	32
短時間勤務	31
合計	63

◎退職者数（令和3年度 単位：人）

定年退職	28
勸奨退職	11
普通退職等	26
合計	65

※再任用職員は除く。

◎新規採用者数 (令和3年度に実施した試験および選考の結果 単位：人)

採用区分	職種	採用者数	うち女性
競争試験	事務職	9	5
	技術職	3	1
	建築士	2	1
	保健師	3	3
	保育士	6	6
	社会福祉士	1	1
	消防職	1	0
	救急救命士	2	1
	合計	27	18
	選考	医師	6
臨床検査技師		2	0
言語聴覚士		1	1
看護師		9	9
介護福祉士		3	3
主任介護支援専門員		2	0
事務職（市民病院）		2	0
合計	25	14	

※男女共同参画の観点から、女性の人数を掲載しています。



新規採用者辞令交付式の様子

◎職員の給与の状況（令和4年4月1日現在）

◎職員手当の状況

	令和3年度（6月期、12月期計）
期末手当	2.55 月分
勤勉手当	1.90 月分

※職務の級などによる加算措置があります。

	（支給率）	自己都合	定年・勸奨
退職手当	勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
	勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
	勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
	最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
加算措置 定年前早期退職特例措置 2～20%加算			

扶養手当	配偶者	6,500 円
	子	10,000 円
	父母等（子以外）	6,500 円

住居手当	月額16,000円を超える家賃を支払って借家・借間を借り受ける者	支給限度額	28,000 円
	公共交通機関利用者	支給限度額	55,000 円

通勤手当	自動車・バイクなど利用者	支給限度額（50km以上）	29,800 円
	地域手当	支給率（伊賀市）	3%

※上記のほか、特殊勤務手当、時間外勤務手当、管理職手当、宿日直手当、休日勤務手当などがあります。

◎特別職の給料など

市長などの特別職の給料と議員報酬の月額などは、市長が必要に応じて、市民の代表者などで構成する「特別職報酬等審議会」の意見を聞き、条例で定めています。

区分	給料（報酬）月額	期末手当等
市長	924,000 円	期末手当 3.6 月分
副市長	716,000 円	
上下水道事業 管理者	570,000 円	期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.9 月分
教育長	591,500 円	
議長	530,000 円	期末手当 3.3 月分
副議長	467,000 円	
議員	423,000 円	

※期末手当基礎額の報酬月額は、20%の加算措置があります。

※教育長には、別途、扶養手当が支給されます。

◎平均給料月額などの状況

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	336,200 円	424,100 円	45.0 歳
技能労務職	291,085 円	336,836 円	53.6 歳

※給与とは、基本給である給料と、期末手当、勤勉手当、時間外勤務手当などの諸手当を含んだもの

◎初任給・経験年数別平均給料月額（一般行政職）

初任給	大学卒	182,200 円
	高校卒	150,600 円
経験10年	大学卒	261,555 円
	高校卒	233,344 円
経験15年	大学卒	319,048 円
	高校卒	286,880 円
経験20年	大学卒	350,142 円
	高校卒	308,280 円



◎分限と懲戒処分（令和3年度）

分限処分は、公務能率を維持することを目的として、心身の故障や職に必要な適格性を欠くなど一定の事由がある場合に、職員の意に反する不利益な身分上の変動をもたらす処分です。その種類として免職、降任、休職、降給があります。

休職処分 52 件（実人数 19 人）
※会計年度任用職員を含む。

懲戒処分は、職員が法令や職務上の義務などに違反した場合に道義的責任を問うことにより、公務における規律と秩序を維持することを目的とする処分です。

免職処分 1 件 停職処分 0 件
減給処分 0 件 戒告処分 0 件
※会計年度任用職員を含む。

市民の皆さんからの信頼を確保するために、今後とも服務規律の遵守の徹底を図るとともに、不祥事が発生した際には厳正に対処します。

芭蕉翁記念館だより

秋は植物が色づく季節です。山道の岩肌や樹木、家の塀に蔓を這わせる蔦もその一つで、「蔦紅葉」という言葉があります。この蔦は古来文学の世界で親しまれ、平安時代の王朝物語である『伊勢物語』の宇津の山を越える場面にも登場します。

蔦の葉は昔めきたる紅葉哉

芭蕉の40代前半の句とされています。やや落ち着いた色に染まる蔦の葉と『伊勢物語』の世界を結び付けた王朝文学の香り豊かな句となっています。

◆芭蕉祭特別展「芭蕉を慕う人びと」開催中

- 12月25日(日)まで
- ギャラリーートーク
- 10月9日(日)、11月6日(日)、12月3日(土)
- 午後1時30分～ ※要入館料

【問い合わせ】

- 文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619
- 芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219

忍者線(伊賀線)だより

木の風合いを生かした素敵なベンチ

伊賀鉄道茅町駅の待合環境を改善しようと、伊賀線活性化協議会が伊賀白鳳高等学校工芸部の皆さんに制作していただいていた木製ベンチが完成しました。

背もたれの角度などにこだわり、座り心地を追求して制作されたベンチは、ケヤキやヒノキ、栗など三重県産の木材が使用されており、木の風合いを生かした座り心地の良い素敵なベンチとなっています。

また、木製ベンチの制作だけでなく、壁面を漆喰で白く塗り上げるなど、待合室全体が明るい雰囲気になるようリノベーションされています。駅を利用される多くの人に使ってほしいという工芸部の皆さんの思いが込められた木製ベンチ。ぜひ一度茅町駅へお越しください。

【問い合わせ】

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694



情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

三重県伊賀市、滋賀県甲賀市、三重県亀山市の3市の魅力を体感できる「いこか」連携イベントを開催します。参加して「いこか」の交流を深めよう！

朝活！いこかの鉄道遺産群を巡るウォーキング

鉄道開業当初の面影を色濃く残す3市の鉄道遺産群を、鉄道遺産ガイドと朝から健康的に巡りませんか。

【とき】 11月12日(土)

午前7時30分～午後1時(受付：午前7時～)
※雨天決行

【集合場所】 JR加太駅

【コース概要】 加太駅～加太駅周辺遺産群ウォーキング～柘植駅(見学)～玉桂寺前駅周辺遺産ウォーキング～信楽駅<昼食・解散>

【対象者】 小学生以上※小学生保護者同伴

【定員】 先着40人

【料金】 1,500円

※地元食材を使った「いこか弁当」、3市の産品、参加記念品などあります。

【申込期限】 10月28日(金)

【申込方法】 電話

【申込先・問い合わせ】 交通政策課 ☎ 22-9663



いざ、伊賀霊山へいこか！トレイル

子どもや初心者も気軽に山登りを楽しめるコースです。自然に親しみ、霊山の歴史や魅力を感じながら山頂をめざしませんか。

【とき】

11月26日(土) 午前9時30分～午後3時

【ところ】 霊山(765.8m)

【対象者】

伊賀市、甲賀市、亀山市内に居住する小学生以上
※小学3年生以下保護者同伴

【定員】 各市20人程度

※定員を超えた場合は抽選

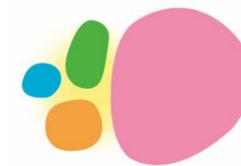
【申込期限】 10月24日(月)

【申込方法】 ホームページ

【問い合わせ】 観光戦略課 ☎ 22-9670



ホームページ



伊賀城和(伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀城和

伊賀市

笠置町

山城南村

山添村

【問い合わせ】 総合政策課

☎ 22-9620 FAX 22-9672

✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp



◆みんなで応援しよう！ N-1グランプリ in 伊賀城和 2022 パネル展示とグランプリ投票

住民活動団体の活動紹介パネル展示を各市町村の会場で開催します。会場ではグランプリ投票も受け付けています。

パネルは市民活動支援センターと各市町村のホームページでも閲覧・投票ができます。ホームページでの閲覧・投票は11月15日(火)までです。会場またはホームページでパネルをご覧いただき、応援したい団体へ投票してください。

【パネル展示とグランプリ投票】

- 10月1日(土)～11月15日(火)
市民活動支援センター 交流スペース
- 10月1日(土)～11月15日(火)
山添村役場
- 10月1日(土)～31日(月)
笠置町産業振興会館
- 10月1日(土)～31日(月)
山城南村文化会館 やまなみホール
- 10月14日(金)～31日(月)
ハイトピア伊賀 5階展示ギャラリー

【投票対象者】

伊賀市、京都府笠置町、山城南村、奈良県山添村に住居のある人 ※投票は1人1回です。

【問い合わせ】 市民活動支援センター

☎ 22-1511 FAX 22-0317



◆第6回推進協議会

8月26日(金)、伊賀市役所で「第6回伊賀・山城南・東大和定住自立圏推進協議会」を開き、伊賀市長をはじめ、笠置町長、山城南村長、山添村長らが出席しました。

会議では、昨年度の取り組み報告の後、今年度の取り組みや教育や交通などの課題について意見交換をしました。



伊賀市長



笠置町長



山城南村長



山添村長



【いこか】の問い合わせ

- 秘書広報課 ☎ 22-9636 ○甲賀市秘書広報課 ☎ 0748-69-2101
- 亀山市広報秘書課 ☎ 0595-84-5021

11月の子育てコーナー

赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時間	場所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	15日(火)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通知します。母子健康手帳をご持参ください。
3歳児健診 (3歳6カ月児)	17日(木)	13:00～14:30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	7日(月)	9:30～11:30	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※予約制 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 地域包括支援センター 東部サテライト ☎ 45-1016 南部サテライト ☎ 52-2715
	16日(水)		青山子育て支援センター	
	18日(金)		伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	29日(火)		伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	



元気っ子ひろば

あやま子育て支援センター「元気っ子ひろば」では、毎月第2金曜日、満1歳以上の未就園児を対象に、親子体操や工作などを行っています。

この日は、みんなで誕生日を迎える子をお祝いした後、「野菜あそび」をしました。野菜に親しみを持ってもらうために、子どもたちに本物の野菜を見せながら、いろいろな野菜の名前と食べ方を紹介したり、おいしい野菜の見分け方のクイズをしました。次に、「収穫ごっこ」をして遊びました。子どもたちは、野菜畑に見立てたネットにぶら下げた紙製の野菜を楽しそうに手で取って収穫しました。



子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
土曜ふれあい広場	未就学児	5日(土)	10:00～	親子ふれあひあそび
食育教室もぐもぐ	1歳6カ月以上	11日(金)	10:00～	親子で楽しむ食育(定員10組) ※予約受付：11/4(金) 9:00～
すくすくBaby	7カ月～1歳1カ月	16日(水)	14:30～	赤ちゃん体操(定員10組) ※予約受付：11/9(水) 9:00～
ぴよぴよBaby	2～6カ月	18日(金)	14:30～	親子ふれあひあそび(定員10組) ※予約受付：11/11(金) 9:00～
公開講座	未就学児とその保護者	22日(火)	10:00～	歌遊びなど(定員40人) 阿山保健福祉センター ※予約受付：11/8(火) 9:00～
キラキラぶち①	2021年4～9月生まれ	24日(木)	10:00～	からだ育て体操(定員10組) ※予約受付：11/17(木) 9:00～
●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	4日(金)・11日(金)・18日(金)・25日(金)	9:00～	大型遊具遊び
赤ちゃんひろばミルキィ	2022.1.1以降 満3カ月以上	16日(水)	10:30～	保健師を囲んで(定員15組) ※予約受付：11/1(水) 9:00～
おはなしひろば“わくわく”	未就学児と保護者	17日(木)	10:30～	絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付：11/1(水) 9:00～
おたんじょう会	11月生まれの未就学児	28日(月)	10:15～	親子でお祝い(定員10組) ※予約受付：11/15(水) 9:00～
●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	子育て中のみなさん(就学前親子)	21日(月)	10:00～	フラワーアレンジメント(定員7組) 材料費1,000円、託児あり ※予約受付 11/7(月) 9:00～11/14(月)まで
●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就園児(満1歳～)	11日(金)	10:00～	伊賀焼体験(定員12組) ※材料費500円 ※予約受付：10/28(金) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	15日(火)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付：11/1(火) 9:00～
親子でリフレッシュ	未就園児	30日(水)	10:00～	コンサート(定員12組) ※予約受付：11/16(水) 9:00～

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
おたのしみひろば	未就学児	7日(月)	10:00～	つくってあそぼう(定員10組) ※予約受付：11/1(火) 9:00～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	18日(金)	10:00～	読み聞かせ・カレンダー作り(定員10組) ※予約受付：11/11(金) 9:00～
のびっこひろば	未就学児	28日(月)	10:00～	のびっこ教室(定員10組) ※予約受付：11/21(月) 9:00～
●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
おはなし会	未就学児	2日(水)	10:30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ!	妊婦・0～1歳児	10日(木)	10:30～	からだ遊びと工作など
	2歳～	17日(木)		
●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9:00～14:00				
子育て相談・からだそだて事業	未就園児	13日(日)	10:00～	にんにん音楽祭の巻
●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10:00～16:00				
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	2日(水)・9日(水)・16日(水)・30日(水)	10:00～	絵本の読み聞かせ
すくすくひろば	未就園児	7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)	10:00～	ふれあひあそび
●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12:00～17:00				
さあ始めよう離乳食教室	4～5カ月の親子	2日(水)	14:00～	定員5人 ※予約制 離乳食の始め方
離乳食お悩み相談室	6カ月以上の親子	9日(水)	10:00～	定員3人 ※予約制 離乳食を開始している人
赤ちゃんなんでも相談・はついく測定		28日(月)	13:30～	13:30～15:00の間の都合のつく時間にお越しください。

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

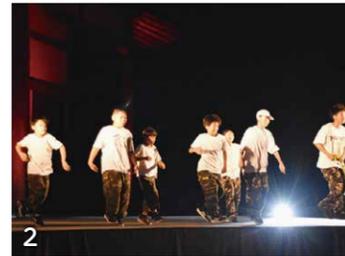
【問い合わせ】 子育て包括支援センター (ハイトピア伊賀 4階)
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kosodate@city.iga.lg.jp



ライトアップイベント「お城のまわり」

8月13日(土)と14日(日)の2日間にわたって、ライトアップイベント「お城のまわり」を開催しました。

このイベントでは、上野公園内やその周辺にある歴史的建造物などをライトアップし、本丸広場には竹灯りと和傘灯りを設置するなどしました。多くの方がカメラを構え、伊賀上野城と美しい竹灯籠の様子を撮影するなど、普段とは違う伊賀の夜を楽しみました。



1. 竹灯りアーティストの川瀬皓平さんの竹灯籠と伊賀上野城
2. 伊賀上野城前ではダンスフェスタが行われました。
3. 和傘灯りの前で写真を撮る来場者
4. 伊賀上野城は特別に開館時間が延長されました。

ひゅーまんフェスタ 2022

8月27日(土)、ハイトピア伊賀で「ひゅーまんフェスタ 2022」を開催しました。

第1部の「市内中学生からの非核平和に関する情報発信」では、8月6日に広島市の平和記念式典に参加した中学生が発表を行い、平和学習の成果を報告しました。第2部では「子どもの権利からみる生活困窮世帯の子どもの今」をテーマに講演が行われました。この日は約100人が参加し、さまざまな視点から人権課題を学び考える日となりました。



1. 10人の中学生の報告に、参加者からは大きな拍手が贈られました。
2. 人権について考えるためのさまざまな展示の様子
3. 講師の山田恭平さんが「子どもの権利」などについて話しました。
4. 真剣に講演を聞く参加者

市民夏のにぎわいフェスタ 2022

8月20日(土)、市民夏のにぎわいフェスタ 2022 が開催されました。新型コロナウイルスの感染対策のため、恒例の銀座通りなどの歩行者天国は行わず、開催場所を分散し、検温や手指消毒を徹底して実施されました。ハイトピア伊賀でのステージのほか、城下町の各商店での職業体験などの「楽市」、広場、公園、空き家などの空きスペースを利用したワークショップなどの「楽座」などが行われました。



1. スイーツづくり体験でパフェづくりに挑戦する子ども
2. 訪れた人は感染対策をしながら催しを楽しみました。
3. 高校生に教えてもらいながら、ゴム銃を作成する親子
4. ステージでは子どもたちの元気なダンスが披露されました。

おとこの料理教室

9月3日(土)、ハイトピア伊賀で料理初心者を対象に、「おとこの料理教室」を行いました。

この日は、「手づくりおはぎと秋の彩り弁当」をテーマに、なすとシトウのみそ焼き、とうもろこしの揚げ物、小さなハンバーグ、おはぎに挑戦しました。料理することに慣れていない参加者は講師にコツを教えてもらいながら、レシピで手順を確認し、一つひとついねいに料理を完成させました。



1. 何度も揚げ加減を確認しながら調理しました。
2. 講師から包丁さばきを教えてもらいました。
3. 同じ大きさになるようにハンバーグを作りました。
4. 作った料理をていねいに弁当箱に詰めました。

当店には、のスペシャリストが在籍しております。

メガネ 補聴器 時計 宝石 ブライダルリング

廣井時計眼鏡店

伊賀市上野魚町(銀座一丁目)

TEL 0595-21-0881

国家検定合格 技能士の店

上野天狗 三重県伊賀市上野新町二七五ノ二 電話 〇五九五(二)〇六五

おしもん

発行部数 毎号約3万5000部

掲載料 1枠・2万円 (縦5cm×横9cm)

【申込期限】発行日2カ月前

【問い合わせ】秘書広報課 22・90636

有料広告を募集します

広報いがへの広告を募集しています。広報いがは市内の各戸へ配布するほか、市ホームページに掲載します。

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**㊦**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

不登校の子どもを持つ保護者相談会



子どもが不登校になった時、保護者の中には、子どもにどう対応して良いかわからず思い悩んだり、子どもの将来に不安を感じたり、不登校になった原因は自分にもあるのではないかと考え込んでしまうことがあります。三重県教育委員会では、保護者が互いに共感し、情報交換するとともに、必要な情報を得て、適切な支援につながる事ができるよう「不登校の子どもを持つ保護者相談会」を開催します。

【とき】11月19日(火)
午後1時～4時30分

【ところ】三重県伊賀庁舎 7階大会議室
(四十九町 2802)

【講演会】
○演題：子育てと向き合った経験から
○講師：元県立学校校長 谷口 雅美さん

【対象者】不登校児童生徒を子どもに持つ保護者など

【申込方法】申込方法など詳しくは三重県教育委員会ホームページをご覧ください。
※参加者多数に場合は、参加者数を調整させていただく場合があります。

【申込期限】11月15日(火)

【申込先・問い合わせ】三重県教育委員会事務局生徒指導課
☎ 059-224-2332
FAX 059-224-3023
✉ seishi@pref.mie.lg.jp

防災・情報アプリ
HAZARDON で配信中！

- 災害緊急情報
- 気象情報
- 地震情報
- 土砂災害情報
- 火災情報
- 行政情報
- 自治協議会・自治会からのお知らせ

【問い合わせ】防災危機対策局
☎ 22-9640
FAX 24-0444
✉ kikikanri@city.iga.lg.jp

子育て・教育

離乳食教室[㊦]



【とき】11月9日(水)
午後1時30分～3時

【ところ】ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内容】離乳食前期(1～2回食)の離乳食の調理

【持ち物】母子健康手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手ふきタオル

【定員】先着6人

【申込方法】電話
※託児を希望する人はご相談ください。

【申込受付開始日】10月6日(木)

【申込先・問い合わせ】健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

お詫びと訂正



広報いがが9月号9ページに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

正) 預かり保育の実施時間
認定こども園青山よさみ保育園
通常時：
・午前7時30分～保育開始時間
・保育終了後～午後6時30分
長期休暇・特別保育時：
・月～金曜日
午前7時30分～午後6時30分
・土曜日
午前7時30分～午後3時

正) ※預かり保育の利用料は、3歳から5歳児(満3歳児は市民税非課税世帯のみ)の子どもが対象で、保育の必要性の認定を受けた人は無償(無償払い)です。

【問い合わせ】保育幼稚園課
☎ 22-9655 FAX 22-9646

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

世界脳卒中デー



【とき】10月29日(出)
【ところ】伊賀上野城

10月29日は「世界脳卒中デー」です。この日に合わせて伊賀上野城をブルーにライトアップします。脳卒中は日本における死因の第4位です。また、寝たきり状態になる主な原因にもなっています。脳卒中を引き起こす危険因子には、高血圧、糖尿病、高脂血症、運動不足、喫煙などがあります。この機会に生活習慣について見直してみませんか。

【問い合わせ】健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

認知症講演会[㊦]



市では認知症になっても安心して暮らし続けることができる「共生」の地域づくりをめざして、認知症と認知症の人を理解していただくための講演会を開催します。誰もが自分らしく暮らし続けるために必要なことは何かを考えてみませんか。

【とき】11月13日(日)
午後2時～3時30分
(開場：午後1時30分～)

※後日、市公式 YouTube チャンネル「忍る市チャンネル」で講演会の様子を配信する予定です。

【ところ】ヒルホテルサンピア伊賀 4階白鳳の間 (西明寺 2756-104)

【内容】
○演題：認知症とともにあたりまえに生きていく
○講師：borderless with dementia member 鬼頭 史樹さん

【定員】先着100人

【申込受付開始日】10月11日(火)

【申込方法】氏名、電話番号を下記まで。

【申込先・問い合わせ】地域包括支援センター 南部サテライト
☎ 52-2715 FAX 52-2281
✉ houkatsu-shien@city.iga.lg.jp

認知症の人と家族の会「伊賀地域つどい・交流会」



認知症の人を介護する家族がつらさやしんどさを抱え込んでしまわないための、情報交換・近況報告の場です。

【とき】10月25日(火)
午後1時30分～4時

【ところ】本庁舎 2階会議室 202

【料金】200円(認知症の人は無料。家族の会会員は100円)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】地域包括支援センター 東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

子育て何でも問い合わせ窓口



子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】こども未来課
☎ 22-9654 FAX 22-9646

伊賀市役所 本庁舎 10月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています
◆4階市民ギャラリー
○荒木 寛 寄贈絵画展
◆1階玄関横
○元永定正生誕100年記念展示



絵画「あかいかたち (Red shape)」(伊賀市蔵)

元永 定正
○いけばな(伊賀華道協会)
※準備などで展示のない場合があります。

※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。
【問い合わせ】文化振興課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

ピンクリボンキャンペーン



乳がんの早期発見には、がん検診を受けることが大切ですが、定期的に自己触診*を行うことでも早期発見が期待できます。

ピンクリボンキャンペーンでは、乳がんの基礎知識や自己触診についてお知らせします。各施設をご利用の際は、ぜひご覧ください。

*自分で乳房にしこりがないか触って確認する方法

【とき】10月1日(出)～31日(月)

【ところ】市内入浴施設5カ所

- ・一乃湯(上野西日南町)
- ・芭蕉の湯(西明寺)
- ・野天もくもくの湯(西湯舟)
- ・さるびの温泉(上阿波)
- ・やぶっちゃんの湯(島ヶ原)

○市内ドラッグストア3カ所

- ・キリン堂伊賀西明寺店
- ・ココカラファイン小田店
- ・スギドラッグ伊賀中央店

○ハイトピア伊賀

○本庁舎 1階市民スペース(土・日曜日、祝日を除く、開庁時間内)

【内容】
○乳がんに関するポスター掲示
○ポケットティッシュ配布による啓発
○乳がんに関するパンフレット設置

【問い合わせ】健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

いがオレンジカフェ



認知症の人や家族、地域の人など、誰でも参加できるカフェです。「認知症について知りたい」「相談したい」「仲間を作りたい」という皆さん、ぜひお越しください。

【とき】10月11日(火)
午前10時～正午
※午前10時30分から20分間は、健康体操や脳トレを行います。

【ところ】ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム

【問い合わせ】地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

くらしの
情報

© 2022 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO. L633265 My Melody
伊賀市応援キャラクター

健康・福祉

要約筆記奉仕員・手話通訳者派遣

社会生活でのコミュニケーション支援を、文字や手話で行います。

【対象者】市内在住で、聴覚障がい、音声・言語機能障がいの手帳を持ち、社会生活をする上で意思を伝えるための仲介者がいない人。

※難病患者で同等の障がいがあると認められる場合、派遣対象となる場合があります。詳しくは下記まで。

【派遣地域】原則市内
※派遣料は無料。ただし、派遣先の施設で駐車料金などが必要な場合は、依頼者負担です。

【申込先・問い合わせ】障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

もっと知りたい！伊賀のこと

毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

問題 芭蕉翁の遺髪を祀った愛染院の所在地はどこでしょうか？現在の地名で選んでください。

- ①大阪市
- ②大津市
- ③伊賀市
- ④岐阜市

(答えは31ページ)

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

おとこの料理教室申**** 

◆秋の味覚と鮭のねぎみそ焼き

「料理に挑戦してみよう」という男性を対象に料理教室を開催します。大切な人と笑顔で過ごすため、簡単で美味しいお料理に挑戦してみませんか。

【と き】 11月5日(出)
午前10時～午後1時

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階調理実習室
【メニュー】

鮭のねぎみそ焼き、手づくりソーセージ、ほうれん草とえのきのごま和え、大学芋、(小松菜のご飯)
※作った料理は持ち帰ります。

【講師】 松永 啓子さん

【持ち物】
米1合・エプロン・三角巾・マスク

【対象者】
市内在住の料理初心者の男性

【料 金】 500円

【定 員】 先着6人

【申込方法】
住所・氏名・電話番号を下記まで。

【申込受付開始日】 10月11日(火)

【申込先・問い合わせ】
男女共同参画センター
☎ 22-9632 FAX 22-9666
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

**忍者列車で行く
上野遊水地めぐりの旅**申**** 

洪水から伊賀の町を守る上野遊水地を巡るウォーキングです。

【と き】 11月19日(出)
午前9時～正午

【コース】 忍者市(上野市)駅～(伊賀鉄道)～新居駅～(ウォーキング)～上野遊水地集中管理センター

【料 金】 大人300円・子ども200円
※運賃・保険料を含む

申込方法など詳しくは、木津川上流河川事務所ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
国土交通省木津川上流河川事務所
☎ 63-1611
(平日 午前9時～午後5時)

甲種防火管理再講習会申**** 

大規模な特定用途防火対象物の防火管理者は、一定期間ごとの再講習が義務付けられています。

より高度な管理能力と、最新の知識と技術を習得するための講習です。

【と き】 11月2日(火)
午前9時～正午

【ところ】 消防本部 3階研修室

【対象者】 収容人員が300人以上の特定用途防火対象物の防火管理者

【料 金】 テキスト代1,400円

※伊賀市防火協会員は700円

【定 員】 先着30人

【申込方法】 対象者かどうかお問い合せの上、写真1枚(横3cm×縦4cm)・テキスト代を下記まで持参

【申込期間】
10月17日(月)～21日(金)

【申込先・問い合わせ】
消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111

いがSHOKOマルシェ 

地域のお店や地元の農家をはじめ、個人でこだわりの商品を作る作家さんやキッチンカーが集まり、子どもからお年寄りまで楽しめるマルシェ(市場)を開催します。

【と き】 11月5日(出)
午前10時～午後3時30分

【ところ】
阿山 B&G 海洋センター駐車場

【問い合わせ】
伊賀市商工会 阿山支所
☎ 43-0014 FAX 43-1580

献血のご案内

● 10月25日(火)
午前9時30分～11時30分
午後1時～4時
伊賀市役所1階ロビー
※日程は変わる場合があります。

【問い合わせ】
健康推進課
☎ 22-9653
FAX 22-9666



いがまち展覧会 

地域住民の創作品や芸術品などを展示します。

【と き】
○ 10月29日(出)
午前9時～午後4時30分
○ 10月30日(日)
午前9時～正午

【ところ】 西柘植地区市民センター
(旧ふるさと会館いが)

【問い合わせ】
いがまち展覧会実行委員会
(西柘植地区市民センター)
☎ 45-8611 FAX 45-8655

イクボス講座申**** 

市では、「伊賀市まるごとハタラクカタ応援宣言」を行い、いきいきと働き続けられる職場づくりに、地域ぐるみで取り組んでいます。この講座では、グループワークによる意見交換や身近な事業者の事例発表を取り入れ、実践的なマネジメント術を学ぶことができます。

【と き】 10月31日(月)
午後2時～午後4時

【ところ】 ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室

【内 容】
○ 演題：イクボスで成果と笑顔が共にアップ
○ 講師：NPO法人ファザーリング・ジャパン 理事 川島 高之さん

【対象者】
市内の企業・事業所・団体などの経営者、管理職、総務人事担当者など

【定 員】 先着100人

【申込方法】
住所・氏名・電話番号を下記まで。

【申込期限】 10月24日(月)

【申込先・問い合わせ】 商工労働課
☎ 22-9669 FAX 22-9695
✉ shoukou@city.iga.lg.jp

県政だより みえ

三重県広報紙を
こちらから
ご覧いただけます



**ミュージアム青山讃頌舎
秋の通常展** 

◆西国三十三所の寺と仏

画家の穂月明さんは、50歳代後半から晩年まで、西国三十三所と番外札所・霊場の寺と仏像を描いています。今回、これらの作品のうち20点を、残されていた取材時のスケッチとともに公開します。

また、穂月さんが美大時代に描いた油絵や水墨画を始めた初期の作品なども公開します。

【と き】
10月21日(金)～12月25日(日)
午前10時～午後4時30分
(入館は午後4時まで)
※火曜日休館

【ところ】
ミュージアム青山讃頌舎
【料 金】
一般300円 ※高校生以下無料

◆ワークショップ

「秋の木の葉をいただく」

アケビ、椎の実、ムカゴなどを調理・試食します。※事前予約制

【と き】 10月22日(出)
午前10時～午後2時

【ところ】 ミュージアム青山讃頌舎
【料 金】 500円(食材費など)

【定 員】 先着10人

【申込方法】 電話
【申込受付開始日】
10月8日(出) 午前10時～

【申込先・問い合わせ】 青山ホール
☎ 52-1109

伊賀市戦没者追悼式 

戦没者を追悼し、世界の恒久平和を祈念します。

【と き】 10月29日(出)
午前10時～

【ところ】 ハイトピア伊賀
5階多目的大研修室

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者の範囲・人数を制限して行います。

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 26-3940 FAX 22-9673

**伊賀 FC くノ一三重
市民感謝デー** 

2022 プレナスなでしこリーグ1部第21節のバニーズ群馬FC ホワイトスター戦は、ホーム最終戦です。市民感謝デーとして、市民の皆さんの観戦は無料です。皆さんの応援が力になります。ぜひお越しください。

【と き】 10月9日(日)
午後1時キックオフ
【ところ】 上野運動公園競技場

【問い合わせ】
伊賀 FC くノ一三重事務局
☎ 24-2564 FAX 54-6995

**第4回おおよまだ人権大学
講座 in ライトピア**申**** 

【と き】 10月18日(火)
午後7時30分～9時

【ところ】
ライトピアおおよまだ ホール
※新型コロナウイルスの感染状況によって、受講方法が変更になる場合があります。

【内 容】
○ 演題：ちゃんと生きる
一生き死にを確かに見据えるー
○ 講師：曹洞宗大泉寺
伊藤 訓之さん

【定 員】 80人

【申込方法】
氏名、電話番号を下記まで。

【申込期限】 10月18日(火)

【申込先・問い合わせ】
ライトピアおおよまだ
☎ 47-1160 FAX 47-1162
✉ raitopia@city.iga.lg.jp

**お薬手帳を1冊に
まとめましょう**

飲んでる薬や治療歴の管理ができて安心

複数のお薬手帳を持っている人は、1冊にまとめて適切な管理を行いましょう。

【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673



イベント・講座

人権啓発パネル展 

◆人権政策課 人権啓発パネル展
「気づき」インターネットと人権

【と き】 10月3日(月)～28日(金)
【ところ】 本庁舎 3階

【性的マイノリティ】
【と き】 10月3日(月)～14日(金)

【ところ】 島ヶ原支所
【外国人の人権】

【と き】 10月3日(月)～14日(金)
【ところ】 阿山支所 1階ホール

【障がい者の人権Ⅱ】
【と き】 10月7日(金)～21日(金)

【ところ】
青山複合施設アオーネ ロビー

【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 じんけんパネル展
「インターネットと人権」

【と き】 10月3日(月)～27日(木)
※開館延長日 11日(火)、18日(火)

【ところ】
寺田教育集会所 第1学習室

【問い合わせ】 寺田市民館
☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展
「カラフル 男女共同参画かるた」

【と き】 10月4日(火)～20日(木)
※開館延長日

6日(木)、13日(木)、20日(木)

【ところ】
いがまち人権センター

【問い合わせ】 いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

**行政だより「ウィークリー伊賀市」
市公式 Youtube チャンネルで配信!**

最新の放送内容を
視聴できるほか、
過去の放送分も視
聴できます。

【問い合わせ】
秘書広報課
☎ 22-9636
FAX 24-7900



※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

薬剤師募集



【募集人数】 若干名
【応募資格】
 昭和 59 年 4 月 2 日以降生まれで、免許を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人

【採用予定日】 令和 5 年 4 月 1 日
【勤務条件・賃金】

市の条例・規則による。
 ※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。

※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】 上野総合市民病院

【選考方法】 作文・面接

○試験日：12月2日(金)

※時間などは応募者に後日お知らせします。

【応募方法】 「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を持参または郵送（簡易書留）で下記まで。申込書は上野総合市民病院にあるほか市ホームページからダウンロードできます。

【応募期限】 11月18日(金)
 午後5時15分 ※必着

【応募先・問い合わせ】
 上野総合市民病院 病院総務課
 ☎ 41-0065 FAX 24-1565

宝くじ収益金の社会貢献



ハロウィンジャンボ宝くじ（市町村振興宝くじ）の収益金は、市町が行う防災対策や、道路、公園、文化施設、福祉施設の整備、地域医療の充実支援など、よりよいまちづくりのために使われます。

ハロウィンジャンボ5億円
 (1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5千万円
 (1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
 この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
 各1枚 300円
9月21日※2種類同時発売!
 発売期間 9/21(水)～10/21(金)
 公益財団法人三重県市町村振興協会

【問い合わせ】
 (公財) 三重県市町村振興協会
 ☎ 059-225-2138

2022 上野天神祭



400年の歴史を誇る上野天神祭を開催します。

上野天神祭のダンジリ行事は、2002年に国重要無形民俗文化財に指定、2016年にユネスコ無形文化遺産に登録された、伊賀を代表する秋の伝統行事です。

今年の各行事の日程や時間は、上野天神祭公式サイトをご確認ください。

【問い合わせ】
 ○上野天神祭地域振興実行委員会（上野商工会議所内）
 ☎ 21-0527
 ○(一社)伊賀上野観光協会
 ☎ 26-7788
 ○観光戦略課
 ☎ 22-9670 FAX 22-9695

お知らせ

おくやみコーナーを開設します



身近な人が亡くなった場合、さまざまな手続きが必要となるため、ご遺族にとって大きな負担になっています。そこで、市役所で必要な手続きについて、ご遺族の負担が少しでも減るようお手伝いする「おくやみコーナー」を開設します。なお、コーナーを利用する際は、事前予約が必要です。

※通常通り、直接本庁の担当課や各支所（上野支所以外）で手続きすることもできます。

【開設日】 10月3日(月)～
【利用時間】
 ①午前10時～
 ②午後1時30分～
 ③午後3時～（定員各1組）
【おくやみコーナー設置場所】
 本庁舎 2階8番窓口
【利用対象者】 ご遺族、またはご遺族から手続きを委任された人
【利用方法】 ご利用日の3開庁日前までにご予約（☎ 41-2533）ください。（平日：午前9時～午後4時）

【問い合わせ】
 住民課生活安全係おくやみコーナー
 ☎ 41-2533 FAX 22-9641

潜在保育士就労・職場復帰支援研修（ウェブ研修）申****



保育士資格を持っていて、現在、保育士として働いていないけど、保育士として働きたい、職場復帰したいと考えている人はいませんか。1講座2時間程度の動画配信で、1講座でも、全講座でも、受講したい講座に申し込みできます。

【配信期間】
10月3日(月)～令和5年2月28日(火)
 ※配信期間内は何度でも視聴できます。

【テーマ】

- 保育制度の動向～いま保育の現場で求められるもの～
- 子どもの発達と保育～子どもの発達に寄り添う支援～
- よりよい保育のために～子どもと心を通わすコミュニケーション～
- 子どものあそび、学びをはぐくむ保育
- 保育の質を高める記録の取り方

※受講料は無料ですが、インターネットの通信料は受講者負担です。

【申込方法】 申込フォーム 

【申込期限】 令和5年2月16日(木) 午後4時

【問い合わせ】
 (社福)三重県社会福祉協議会
 (三重県保育士・保育所支援センター)
 ☎ 059-227-5160
 (平日 午前9時～午後5時)
 ※土・日曜日、祝日、年末年始を除く。

初めての講師サポート事業 審査結果



6月から募集した「初めての講師サポート事業」に申請のあった事業を審査した結果、3件の事業を採択しました。

11月からハイトピア伊賀の生涯学習センターで教室を開催します。

詳しくは生涯学習課（生涯学習センター）または各地区市民センターにあるチラシや市ホームページをご覧ください。

【採択事業】
 ○台風・豪雨から身を守る防災セミナー
 講師：梅田 浩史さん
 ○はじめてのアイリッシュハーブ
 講師：重住 真那さん
 ○いきいき健康講座
 講師：浅川 友和さん

【問い合わせ】 生涯学習課
 ☎ 22-9679 FAX 22-9692

行政だよ！「ウィークリー伊賀市」

市政情報をケーブルテレビ放送を通じてお伝えしています。ケーブルテレビ17チャンネル（青山は204チャンネル）・地上デジタル放送121チャンネルで放送中です。

番組表は、右の2次元コードからご確認ください。



第2回読み聞かせボランティア入門講座申****



【と き】 11月29日(火)
 午後1時30分～3時

【と ころ】 ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

【内 容】
 ○演題：より良い読み聞かせをめざして～楽しむ準備・楽しむ工夫
 ボランティアにできること～
 ○講師：JPIC 読書アドバイザー 木村 由美子さん

【対象者】 読み聞かせボランティア活動に関心のある人

【定 員】 60人
 ※申込多数の場合は抽選

【申込方法】 生涯学習課（生涯学習センター）または上野図書館・各分室にある参加申込書に必要事項を記入の上、下記まで。市ホームページからも申し込みできます。

【申込期間】 10月11日(火)～28日(金)

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課
 ☎ 22-9679 FAX 22-9692
 ✉ gakashuu@city.iga.lg.jp

初めての講師サポート事業 審査結果



6月から募集した「初めての講師サポート事業」に申請のあった事業を審査した結果、3件の事業を採択しました。

11月からハイトピア伊賀の生涯学習センターで教室を開催します。

詳しくは生涯学習課（生涯学習センター）または各地区市民センターにあるチラシや市ホームページをご覧ください。

【採択事業】
 ○台風・豪雨から身を守る防災セミナー
 講師：梅田 浩史さん
 ○はじめてのアイリッシュハーブ
 講師：重住 真那さん
 ○いきいき健康講座
 講師：浅川 友和さん

【問い合わせ】 生涯学習課
 ☎ 22-9679 FAX 22-9692

フレンテみえ 男性学講座申****



なぜ男性は「男らしさ」にとらわれるのか。「有害な男らしさ」はどこから来るのか。男性がこれからの時代を楽しく生きていくためにはどう考え、何を始めたらいいのか。男性学の視点から、男性にとってのジェンダー平等がどういったものかを学びませんか。

【と き】 11月20日(日)
 午後1時30分～3時

【と ころ】 ハイトピア伊賀 4階多目的室
 ※津市会場で講演会を中継でつなぎます。

【内 容】
 ○演題：現代を生きる『男』のための処方箋 ～“絶望”の時代の“希望”の男性学入門～
 ○講師：大妻女子大学人間関係学部 准教授 田中 俊之さん

【対象者】 市内在住・在勤の男性

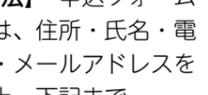
【定 員】 先着 30人程度

【申込方法】 申込フォームもしくは、住所・氏名・電話番号・メールアドレスを明記の上、下記まで。 

【申込期限】 11月17日(日)

【申込先・問い合わせ】 男女共同参画センター
 ☎ 22-9632 FAX 22-9666
 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

「見守り安心シール」をご存じですか？



伊賀市見守り安心シール
 タテ 2.5cm ×ヨコ 4cm

このシールを貼っている人が困っていたら、正面からやさしく声をかけてください。

【問い合わせ】 介護高齢福祉課
 ☎ 22-9634 FAX 26-3950

第34回三重矯正展



犯罪や非行の防止と、罪を犯した受刑者の更生について理解していただくため、体験コーナーのほか、刑務所の資料展示や作業製品の販売を行います。

【と き】 11月5日(土)
 午前9時～午後3時

【と ころ】 三重刑務所（津市修成町 16-1）

【問い合わせ】 三重刑務所
 ☎ 059-226-9144

総合防災訓練



【と き】 11月6日(日) 午前中
【と ころ】 壬生野小学校

市と壬生野地域住民による合同訓練などを行います。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加団体を限定し、感染対策を講じて実施します。

【問い合わせ】 防災危機対策局
 ☎ 22-9640 FAX 24-0444

無料税務相談会申****



税金・会計のことでお悩みの人は、お気軽にご相談ください。

※完全予約制（1人当たり 30分程度）

【とき・ところ】
 ○11月12日(土)
 午後1時30分～4時30分
 名張市産業振興センターアスパ 3階会議室B

○12月10日(土)
 午後1時30分～4時30分
 ハイトピア伊賀 3階セミナールームA・B

【対象者】 伊賀地域に在住・在勤の人

【定 員】 各先着 12人

【申込先・問い合わせ】 東海税理士会上野支部
 ☎ 51-0932（午前9時～午後3時）
 ※水・土・日曜日、祝日を除く。

※**㊦**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

2次元コードから詳しい情報が見られます。

Jアラートの試験放送



「全国瞬時警報システム（Jアラート）」を活用した緊急地震速報訓練のため、市内一斉に試験放送します。

【とき】11月2日(水) 午前10時

【ところ】市内全域

【放送内容】

次の音声と報知音が流れます。
「ただいまから訓練放送を行います。」
報知音×3
「緊急地震速報。大地震です。大地震です。」
「これで訓練放送を終わります。」

【問い合わせ】 防災危機対策局

☎ 22-9640 FAX 24-0444

コミュニティ助成事業



（一財）自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。

この宝くじの助成金により、伊賀市猪田大東区では、地域コミュニティ活動の交流と親睦を図るため、公民館で使用するテレビ・複合機・パソコンなどを購入しました

また、音羽区では、発電機や照明器具など、避難所用設備の整備を行い、防災訓練を行います。

【問い合わせ】

○上野支所
☎ 22-9633 FAX 22-9628
○阿山支所
☎ 43-1543 FAX 43-1679

広報いが PDF版

広報いがPDF版を市ホームページでご覧いただけます。



【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900

10月4日は「都市景観の日」



国では、良好な景観形成に関する国民の意識啓発のために10月4日を「都市景観の日」と定めています。また、市では、伊賀市景観計画を策定し伊賀市の景観に愛着や誇りを持っていただくよう努めています。

計画は、一定規模以上の建築行為を行う場合、届出が必要で色彩や形態などに制限を設けています。上野城下町地域の一部を重点区域に指定し、より厳しい制限がありますので、重点区域で建築行為を行う場合は、事前にご相談ください。

【問い合わせ】 都市計画課

☎ 41-0290 FAX 22-9734

義援金の受け入れ



お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。義援金総額は市ホームページをご覧ください。

【義援金箱の設置場所】

○本庁舎 1階ロビー
○各支所（上野支所を除く。）

【問い合わせ】 医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673

10言語対応「広報いが」デジタルブックで配信中!

無料 FREE APP




This Public relations magazine can be read in 10 languages

【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900
✉ hisho@city.iga.lg.jp

知っていますか 森林関係の届出

◆**売買や相続などにより、森林の土地を取得したとき**

【届出の名称】

森林の土地の所有者届出書

【届出義務者】

森林の土地を取得した者

◆**間伐を含む森林の立木を伐採するとき**

【届出の名称】

伐採及び伐採後の造林の届出書

【届出義務者】

森林所有者や伐採業者

◆**水源地域内で森林の売買などの契約をしようとするとき**

【届出の名称】

土地の所有権等の移転等の届出書

【届出義務者】

水源地域内の土地所有者（売主）

【届出先】

三重県伊賀農林事務所
☎ 24-8142 FAX 24-8112

届出の様式や各制度の内容は、お問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。また、各法令や森林法の保安林制度などに基づく、許認可が必要な場合がありますのでご確認ください。

【問い合わせ】 農林振興課

☎ 22-9712 FAX 22-9715

24ページの答え / ③伊賀市

芭蕉危篤の報を受けた兄半左衛門は、伊賀の門人に連絡し、その結果、兄半左衛門に代わって、門人の土芳と卓袋が津に行き、遺骸と対面しました。そして遺髪を故郷に葬りたいと持ち帰り、松尾家の菩提寺愛染院累代の墓の隣に埋葬されました。愛染院は伊賀市上野農人町にあります。

※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」（上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集）から抜粋

違反建築防止週間



◆**10月15日(出)～21日(金)**

建築基準法令違反の建築物の是正やその発生を予防するため、全国一斉に「違反建築防止週間」を実施します。違反建築物のない安全で安心なまちづくりのため、法律や条例などで定めるルールを守りましょう。

○建築物の工事は基本的に「建築確認」を受け、工事監理者を選定して初めて着工できます。

○工事中は、見やすい場所に建築確認済であることがわかるよう表示することが義務付けられています。

○建築物を購入するときは、「確認済証」や「検査済証」を確認し、現地調査を行いましょう。

※違反建築物は、地震や台風などの災害に対して安全性が十分でないことがあります。

【問い合わせ】 建築課

☎ 22-9732 FAX 22-9734

三重県最低賃金改定



三重県最低賃金は、10月1日から、31円引上げられて「時間額933円」になります。

この最低賃金は、年齢・雇用形態（パート・アルバイトなど）を問わず、三重県内で働くすべての労働者に適用されます。ただし、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定（産業別）最低賃金が適用されます。

【問い合わせ】

○三重労働局労働基準部賃金室

☎ 059-226-2108

○伊賀労働基準監督署

☎ 21-0802

○商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695

伊賀の「いいね!」がいっぱい

facebook

伊賀市 公式フェイスブックページ



行政相談週間



◆**「行政相談」をご存じですか？**

行政相談とは、国やNTTなどの特殊法人などの仕事について、皆さんから苦情や意見、要望をお聞きし、その解決の促進を図る制度です。

総務省では、この行政相談制度を皆さんによく知っていただき、利用していただくため、10月17日(月)から23日(日)までの一週間で「行政相談週間」としています。年金・保険・税金・登記などについて、お気軽にご相談ください。

※行政相談委員は、総務大臣が委嘱している民間有識者で、皆さんの身近な相談相手です。ご相談は無料で相談者の秘密は固く守ります。

【問い合わせ】

総務省三重行政監視行政相談センター
行政監視行政相談課

☎ 0570-090-110

※平日：午前8時30分～午後5時15分

秋の読書週間



10月27日(休)～11月9日(水)は、「秋の読書週間」です。また、読書週間が始まる10月27日は、「文字・活字文化の日」です。

電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは大きく変わっていますが、豊かな人間性を育て、かたちづくるために、本が重要な役割を果たすことに変わりはありません。

読書週間には、上野図書館や各地域の図書室などで、実際にさまざまな本に触れ、本との出会いを楽しんでみませんか。

【問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

伊賀市 ミュージアム
ふたばやまのふたば

青山讃頌舎



水道の基本料金を減免します



原油価格や物価高騰に直面する市民や事業者の皆さんへの経済的影響を軽減するため、水道料金のうち基本料金を4カ月間免除します。

【減免となる検針月】

9～12月検針分（10月～令和5年1月請求分）

【減免対象者】

水道をご利用いただいている一般家庭・工場・事業所（官公署は除く。）
※検針票には基本料金を減免する前の料金を表示していますが、請求金額は基本料金の減免後の金額となります。

※減免に伴う申請は不要です。

【基本料金一覧表（税込）】

水道メーター □ 径	1カ月あたりの 基本料金
13 mm	660円
20 mm	990円
25 mm	2,200円
30 mm	3,300円
40 mm	5,500円
50 mm	8,800円
75 mm	22,000円
100 mm	44,000円
150 mm	110,000円
200 mm	198,000円
250 mm	220,000円

【問い合わせ】 上下水道部営業課

☎ 24-0003 FAX 24-0006

読者アンケートにご協力ください

「広報いが」についてあなたの声を聞かせてください

回答方法など詳しくは市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900
✉ hisho@city.iga.lg.jp



ちから スポーツの力 ～する・みる・ささえる～

スポーツの日

◆10月10日(月)はスポーツの日

1964(昭和39)年に日本で初めて夏季オリンピックが開催され、その開会式が10月10日であったことから、スポーツに親しみ健康な心身を培う日として1966(昭和41)年に「体育の日」として制定されました。

2000(平成12)年には、「ハッピーマンデー制度」で10月の第2月曜日に変更され、2020(令和2)年には現在の「スポーツの日」に改名されました。

10月は、気候も良くスポーツに適した時期です。皆さんも、スポーツで爽やかな汗を流しませんか。

◆スポーツ中はこんなけが多い

「スポーツ外傷・障害予防ガイドブック(公財)スポーツ安全協会発行)」によると、発生頻度が多いけがは、①手・指の突き指、②足関節捻挫、③膝関節の捻挫・損傷で、全体の4割以上を占めています。

これらのけがは、スポーツをする前に十分な準備運動をし、筋力を向上させることで予防できます。日常的な運動の中でも少しのトレーニング意識を持つことで筋力増加にもつながります。

市では、独自の創作体操である忍にん体操が「体が温まる」「肩こりが楽になる」と好評です。忍にん体操を継続して行うことで、健康の増進と生活の質の向上を図ることができます。

皆さんもけがの予防として運動の前の準備体操にぜひ忍にん体操を活用してください。

【問い合わせ】

スポーツ振興課
☎ 22-9635 FAX 22-9694
✉ sports@city.iga.lg.jp



忍にん体操



スポーツ外傷・障害予防ガイドブック

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

カラフル —医療福祉政策課—

子どもが「じんけん」について学び始めたころ、保育園で学んだことをスポンジが水を吸うように素直に吸収し、キラキラした瞳で「おかあさん、男の子も女の子も、好きな色を選んでいいんだよ。好きな格好をしていいんだよ！」と、教えてくれる姿に感動したことがありました。

ところが、何年か経って、「女の子(男の子)なのにこんな格好(色)おかしい」という発言をすることがあり、その都度、「そんなことはないよ、男の子でも女の子でも、好きな格好(色)を選んだらいいよ」と伝えてきました。小さい時はそんなこと言わなかったのにと、少し残念な気持ちでした。

ある日、子どもがピンク色の服を着た友だちと仲良く遊んでいて、あとで子どもにその子の話を聞きました。すると、私が女の子だと思い込んでいた子は、男の子だったのです。頭ではわかっていたつも

りでも、「ピンク色の服を着ている=女の子」という固定観念を持っていたことに気づき、自分が恥ずかしくなりました。

以前に比べて衣服や持ちものも、男の子でも女の子でも選べる色や種類が増えてきました。例えばランドセルもカラフルになりました。それでも、メーカーや販売店が「男の子向け」「女の子向け」と分けていることがあります。選ぶ時は、「こっちの色の方がいいよ」などと親がつい口を出してしまうケースも多いかもしれません。

うわべだけのカラフルではなく、子どもたちが、本当に好きな色を選ぶことができる環境をつくっていく必要があります。まずは、自分が気づかないうちに持ってしまう固定観念に気づくことから始まります。そして、誰もが好きな色、好きなものを選び、認め合える社会にしていきたいと思ひます。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

伊賀市の文化財 142

福居町 榎車前水引幕新調

国指定重要無形民俗文化財「ユネスコ無形文化遺産登録」上野天神祭のダンジリ行事「福居町榎車前水引幕」は、「西園雅集図記」と「三十六歌仙図」の2種類の水引幕があります。「西園雅集図記」は、幕の裏地の墨書から、文政8(1825)年9月に製作されたこと見られ、同時に榎車そのものが文政8年につくられたと推定されています。そして弘化4(1847)年8月に改修されたことが分かります。「三十六歌仙図」は、収納箱蓋の墨書から、弘化4年に製作されたこと見られています。「西園雅集図記」を製作してからわずか22年で、「三十六歌仙図」を製作しているのは、榎車の改造により、榎車の背丈が高くなり、寸法が合わなくなったことが考えられます。

「西園雅集図記」も「三十六歌仙図」も経年劣化による損傷が著しく、このままの状態では榎車の巡行に支障をきたす恐れがあることから、「西園雅集図記」の内、前幕の「西園雅集図」を、「国指定重要無形民俗文化財 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等事業」として令和元年度から3年度にかけて、復元新調事業を行いました。



復元した「西園雅集図」

この事業は、国・県・市の補助と指導を受け、京都市の織物会社と刺繍工房が製作を請け負い、令和4(2022)年3月12日に完成しました。

今後は、残り3面の水引幕「図記の図」も復元修理していく予定です。4面とも完成した時には、新調した幕での巡行にご期待ください。

文化財課
☎ 22・9678 FAX 22・9667

IGAMONO セレクション No.3C

【問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

伊賀盆地特産の白瓜の芯を抜き、その中にしそ、生姜、大根などを細かく刻んだものを詰め、秘伝のたまり醤油にて自然熟成させたお漬物です。

「養肝漬(ようかんづけ)」というネーミングは武士や忍者が陣中に常備し、「肝(たまり)を養(う)う(土気を養う)」漬物ということから命名されました。そのなかでも、2年間熟成した本製品は時間の長さが生み出す本物の味を楽しめるものとなっています。



養肝漬 二年熟成



養肝漬宮崎屋株式会社
宮崎 遥菜さん、宮崎 慶一さん

伊賀地方は、布引山系、鈴鹿山系を背後に水は伏流水に恵まれ、また伊賀盆地の寒暖の差のある気候は霧深く、酒や漬物などの醸造に独特の影響を与えています。慶応元年に創業し、6代に渡り養肝漬を造りつづけて参りました。現在も明治時代に製作された大型木製樽を使用し、こだわりのある醸

造をしています。近年では、秘伝のたまり醤油を使用した「たまりしょうゆアイス」や「養肝漬ドレッシング」の開発などにより、若い世代へ伝統の味を広めることにチャレンジしています。



11月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 10日(木) ② 22日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 11/4 8:30 ~ 受付 ② 11/15 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) ※予約制	16日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(11/14) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	9日(水)	13:00 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(10/24 ~ 11/4) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	9日(水) 17日(木)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3 青山複合施設 アオーネ	住民課 青山支所	22-9638 52-3227
人権相談(人権擁護委員)	17日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	24日(木)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間(10/27 ~ 11/21) ※先着5人	22-9638
交通事故相談 ※予約制	11日(金)	13:30 ~ 15:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期限(11/9) ※先着4人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	2日(水) 18日(金)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
緑(園芸)の相談	14日(月)	13:30 ~ 16:00	本庁舎 1階玄関ロビー	都市計画課	41-0290
外国人のための行政書士相談 ※予約制	10日(木)	13:30 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(11/7) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	30日(水)	14:00 ~ 16:00	三重県伊賀庁舎	伊賀保健所 ※未治療・未受診の人のみ	24-8076
健康相談	25日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階 ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	10日(木) 17日(木) ※予約制	13:30 ~ 15:00	阿山支所 伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電話	相談内容	問い合わせ	電話
消費生活相談	住民課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こども未来課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活に困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談			こども発達支援センター	22-9627	人権相談



司書のおすすめ

■絵本

『ちいさなハチドリのちいさないってき』
ウノサワ ケイスケ/え

動物たちが住む森にカミナリが落ちて、大きな火がおきました。逃げ出した動物たちが見たのは、小さなハチドリが、水を一滴ずつ運んで、火を消そうとする姿でした。南アフリカや南米に伝わる民話をもとにした、大人も楽しめる美しい絵本です。



『めをさませ』
五味 太郎/作

『ぼくはひこうき』
はっとり ひろき/作

■一般書

『僕たちはいつ宇宙に行けるのか』
山崎 直子/著、竹内 薫/著



『長いコトバは嫌われる』
横田 伊佐男/著

『めんどくさいが消える脳の使い方』 菅原 洋平/著

■児童書

『すこしずつの親友』 森楚 こみち/著

『食品ロスはなぜ減らないの?』
小林 富雄/著



『じいちゃんの山小屋』
佐和 みずえ/作、カシワイ/絵

図書館(室)からのお知らせ

◆郷土の歴史夜咄会

伊賀の歴史について、ゆかりの人物を中心に語ります。

【とき】 10月14日(金) 午後6時~7時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

【テーマ】 「芭蕉さん」を作詞した澤しげき

【講師】 伊賀古文献刊行会 北出 楯夫さん

※ご来場の際は、上野図書館駐車場または、市営上野公園第3駐車場(午後5時以降無料)をご利用ください。

◆いろんなコトバでえほんをたのしもう

日本語や外国語で、おはなし会を行います。

【とき】 10月8日(土) 午前10時30分~

【ところ】 上野図書館 2階視聴覚室

【問い合わせ】 上野図書館

◆上野図書館休館のお知らせ

【とき】 10月17日(月)~24日(月)

特別図書整理のため休館します。

※休館中は図書返却ポストをご利用ください。

《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999

いがまち図書室 ☎ 45-9122

島ヶ原図書室 ☎ 59-2291

阿山図書室 ☎ 43-0154

大山田図書室 ☎ 47-1175

青山図書室 ☎ 52-1110



図書館
ホームページ

10月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分~1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
8日(土) 10:30 ~	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
13日(木) 10:30 ~	上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)
15日(土) 10:30 ~	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
18日(水) 10:30 ~	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
11月7日(月) 10:00 ~	西柘植地区市民センター小ホール	絵本の時間(お話の国アリス)

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、参加者の人数を制限しています。



上野総合市民病院だより

◆6階病棟

6階病棟は、消化器疾患の患者さんが入院・治療を行う病棟で、患者さんが安心して治療を受けて、早期に退院できるよう支援を行っています。治療は消化器内科と消化器外科の専門医が担います。消化器内科では、内視鏡による治療を中心に行っています。消化器外科では、悪性腫瘍をはじめ、ヘルニア、胆石などの手術、腹部外傷や腸穿孔などの急性腹症の緊急手術に対応しています。また、悪性腫瘍などで内視鏡での治療が困難な場合には、速やかに外科へ移行し外科治療を行っています。

また、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士、ソーシャルワーカーがそれぞれの役割を發揮しながら多職種で連携を図り、チーム医療を行っています。



ます。

近年は基礎疾患のある高齢の患者さんの増加もあり、術後の合併症予防のため、早期離床がとても重要になっています。このため、患者さんの闘病意欲が向上するよう励まし、1日でも早く元の生活に戻れるよう看護師が付き添い、痛みのコントロールなどを行いながら、離床を支援します。

患者さんの中には、突然の手術や入院で、退院後の生活に不安を感じる人もいるため、私たちは患者さんの状態に応じた退院支援を心がけています。これからも患者さんと家族の心情に寄り添い、患者さんにとってより良い医療、看護を提供することを第一に考えていきます。

(6階病棟看護師 森 郁世子)

10月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。						1 名張
2 岡/名	3 岡波	4 名張	5 岡波	6 名張	7 上野	8 上野
9 岡波	10 岡波	11 上野	12 岡波	13 名張	14 上野	15 名張
16 岡/名	17 岡波	18 名張	19 岡波	20 名張	21 上野	22 上野
23 岡波	24 岡波	25 上野	26 岡波	27 名張	28 上野	29 上野
30 岡/名	31 岡波	※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。 ※非当番日は救急の受け入れを行いません。				

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯(岡波総合病院)》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分 日曜日：午前9時～翌日午前8時45分

※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分
二次救急(重症)の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院 (☎ 24-1111)

名張市立病院 (☎ 61-1100)

岡波総合病院 (☎ 21-3135)

◎伊賀市応急診療所(一次救急)

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上野桑町 1615 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。駐車場に受付を設置しています。

※各種感染症検査(新型コロナウイルスなど)は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内(24時間)

伊賀市の人口・世帯数 ○総数 87,612人 ○世帯数 40,544世帯
令和4年8月31日現在 ○男 43,056人 ○女 44,556人

広報いがをスマホでチェック



カタログポケット

